

# 令和4年度 実施報告書

## 外国人生徒キャリアサポート事業「進路セミナー」

NPO法人愛伝舎

### 当日の様子

飯野高校の4人の卒業生に体験紹介やアドバイスをしてもらいました。飯野高校卒業後に、大学進学した大山ジェシカさん、小湊ユキコさん、高校卒業後に正社員として企業で働いているファミリー・シェーンさん、コスタ チャーリーさんに参加してもらいました。先輩からの話は、生徒の心にしっかり届きました。

## 01 事業の概要

外国人生徒及び保護者が、日本の学校制度や働き方についての理解を深め、将来の生活を見通して進路を選択するための力を育成するために、外国人生徒が多く在籍する高等学校で、外国人生徒及び保護者向けのセミナーを実施する。

## 02 実施内容 三重県立飯野高等学校での進学・就職セミナー

- 日時 10月5日(水) 13:50~15:15
- 場所 三重県立飯野高等学校(鈴鹿市三日市町字東新田場1695)
- 参加者 62名  
ブラジル27人 ペルー9人 フィリピン14人(うち、日本国籍取得済生徒3人)  
その他12人
- 内容  
・講演「日本の社会での進学と就職に向けて」(45分)  
・卒業生からのお話「高校生の皆さんへ・先輩からのメッセージ」(35分)  
・質疑応答、アンケート記入
- 講師 大山ジェシカさん(ブラジル出身)  
コスタ チャーリーさん(ブラジル出身)  
小港 ユキコさん(ブラジル&フィリピン出身)  
ファミリー シェーンさん(フィリピン出身)

### 講演

未来につながるキャリアを考えよう

講師 NPO法人愛伝舎 坂本

「未来につながるキャリアを考えよう!高校卒業後からの生き方について」を議題として、就職に関しては働き方、生涯賃金、社会保障、在留資格について説明をしました。コロナ禍の長期化により多くの定住外国人の就労は不安定になっていることもあり、高校卒業後も定住していく生徒に就職を考える際には正規雇用と非正規雇用の違いを理解し、将来の就職について考えてもらう機会にしたいと説明をしました。社会保障、生涯賃金、年収の違いを厚労省で発表された身分に基づく在留資格と一般労働者の年収比較を示し、具体的な数字で待遇の違いを紹介しました。

また進学については、自分の目標を見つけて進路を決めること、また進学に必要な費用(入学金と学費)や、奨学金についての情報を届け、1年生のうちから準備をしていく必要性を説明しました。自動車整備士の専門学校、保育士の奨学金、大学説明会についても紹介しました。

### 生徒の感想

ジェシカ先輩の話が本当に役に立っているとおもいます。僕は進学したいので進学していた先輩にいいアドバイスもらえて良かったです。

進路についていろいろ知ることができてよかったと思いました。今はまだ自分の進路はあいまいだけど、これから自分の進路についてしっかりと考えて行きたいです

成績に2が入っていても就職はできるんだと知れて、良かったです。高3のときは欠席回数が一桁で、すごいなと思いました

将来のことや留学、就職ってどんなことがわかりました。まあ勉強が大事ことわかりましたとくに日本語。

もう卒業した人から進学などの説明を聞くのは良かったです。

小港 ゆきこさんと同じ大学に行きたいから、しっかり話を聞いて、頭に入りました。

進学をするためには成績の他にも、欠席日数や遅刻回数がかかってくるのがわかりました。

先輩の経験や成績を知ることができ、自分がこれからどういった行動をとるのかを考えることができ良かった。

飯野高校で卒業した先輩たちの話がすごく良かったと思います。質問を聞いたら、しっかりとアドバイスや答えを教えてくれたのですごくいいとおもいます。

自分の悲しい経験で頑張ったこととかを言って、僕達にも頑張る気持ちくれたから、良かったです。

二人目で話を聞きに行ったときに色々聞いて、自分でもまだ間に合うんだと考えさせられました。

自分の夢に向けて諦めないで頑張るといこうを言われて心に響きました。



# 03 実施内容 三重県みえ夢学園高等学校での進学・就職セミナー

- 日時 12月19日(月) 13:30~14:30
- 場所 三重県みえ夢学園高等学校(津市柳山津興1239)
- 参加者 24名 保護者3名(2家族)

## 講演 未来につながるキャリアを考えよう 講師 NPO法人愛伝舎 坂本

高校卒業後の進路選択についてのフローチャートを最初に記入してもらいました。参加者のアンケートでは、高校卒業後に日本で暮らし続けると希望する生徒が半数、母国への帰国や他の国に行くこと、まだわからないという生徒が半数という結果でした。働き方による生涯賃金、年収、社会保障の違いや、進学先や学費、外国人向けの奨学金や進学情報を説明しました。まだ、具体的なイメージがわからないようですが、情報を得て意識を高めて1年生の段階から、進路を考えて欲しいと思います。

### 当日の様子

当日の様子と配布したフローチャート



## 生徒の感想

- 話を聞いてすごく役に立ちました
- 説明がわかりやすかったです。とても役に立ちました。
- 知ってよかった

# 04 成果と課題

飯野高校でのセミナーでは、今年4人の卒業生に話をしてもらいました。身近な先輩の体験談やアドバイスは生徒の心に響きました。正社員で働く卒業生ですが、「友人は派遣雇用のため、コロナ禍の影響で収入減に困っているので大変、派遣でなく正規雇用で就職したほうがいい」という話に、何人もの生徒が「絶対、正社員になる！」と、口にしていたのは印象的でした。

コロナ禍の長期化で、外国人の収入減少、困窮の相談が増えています。不安定な非正規雇用的人が多く、休業や感染による影響を直接受けている人が少なくありません。一方、企業では人手不足が言われており、日本語ができれば国籍に関係なく雇用したいという企業もあります。三重県で学ぶ外国につながる生徒の存在を多くの人に知ってもらうことで、今後の就労の機会を広げていきたいと考えています。

飯野高校でのキャリアセミナーには、名古屋出入国在留管理局、岐阜県教育委員会、日本国際交流センター、愛知、岐阜県の市民団体などの見学もありました。また、中日新聞と読売新聞が記事を掲載、日系人留学生との交流を中日新聞に掲載してもらいました。三重県の取り組みを多くの方に知っていただくことにも取り組みました。

将来のイメージがわからない生徒たちも少なくないので、いろいろな機会でも生徒だけでなく保護者へも働きかけをしたいと思っています。



# 05 南米系日系人留学生との交流

2023年1月20日(金)

日本財団と海外日系人協会の支援で、日本で学ぶ南米5か国の留学生が三重県で研修することになり、飯野高校の生徒と交流をしてもらいました。ブラジル、アルゼンチン、ペルー、ボリビア、コロンビアからの日系人留学生で、全国各地の大学院、大学、専門学校で学んでいる留学生24人が来てくれました。日本で育って、母国の大学などに進学し、留学生として日本で学んでいる学生も複数いました。それぞれの国、言語ごとに分かれて交流と、留学生から経験談を聞いて質問をし、進路の参考にしてもらえたと思います。



ホームページ Facebook